



【衆院環境委】

## 京葉臨海工業地帯の規制緩和は

太田 和美氏（民進・比例南関東）

太田議員は、京葉臨海コンビナートの自然由来の汚染土壌に対し、県などが求めていた規制緩和について質問した。

### 届け出は年1回程度に

環境省は、臨海部の工業専用地域では地下水を飲むことがなく、市民への健康リスクが低いと強調。現行法で汚染地域とされた土地では掘削工事ごとに県知事への届け出が必要だったが、審議中の土壌汚染対策法一部改正案では「年1回程度に軽減される」と説明した。

太田議員は、同改正案では汚染土壌の移動についても規制緩和されるため健康被害を懸念。山本公一環境相は、規制緩和の対象が限定的で、都道府県が工事方法を確認するなどの対策を徹底することを説明し、「汚染拡散リスクが高まることは考えにくい」と述べた。

県選出議員 国会質疑